

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワーカーライフバランスフェスタ東京2010 WORK LIFE BALANCE FESTA TOKYO 2010

受賞部門

育児・介護休業制度充実部門



株式会社 **トーリツ** toritsu

会社概要

会社名 株式会社 トーリツ

代表者名 土田 英夫

設立(創業) 1986年1月

所在地 〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩7-2-12 東立ビル

TEL / FAX 03-3691-8869 / 03-3691-8597

従業員数 106名

URL <http://www.to-ritsu.co.jp/>



企業理念

会社は一人ひとりの従業員を大事に考え
従業員は一人ひとりのお客様を大事に考えます。

全職員がお互いの職務を尊重し合いながら
「優しさとあたたかさをあなたに」の心を基に
一体となってサービスをしていくことを経営理念としています。



事業内容

やさしさとあたたかさをあなたに

トーリツでは居宅介護支援(ケアプランの作成)、訪問介護(ホームヘルパーサービス)、訪問看護、デイサービス(通所介護)、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修など総合的な在宅サービスを提供しております。

居宅介護支援事業

デイサービス

訪問介護サービス

福祉用具貸与／販売

訪問看護サービス

住宅改修

訪問看護サービス

医療的処置・ホスピスケア

リハビリテーションなど

施設経験豊かな看護師がご自宅にお伺いし、ひとりひとりの症状や生活に合わせた施設をおこなっています。



居宅介護支援

ケアマネジメント

ケアマネジャーがご本人やご家族の希望に沿ったケアプランを作成します(無料)。各種介護サービスに関する情報提供や連絡調整をし、ご自分に適したサービスを選択できるようお手伝いいたします。

訪問介護サービス

ご自宅にお伺いし食事や排泄の介助、入浴や清拭などの身体介護や掃除・洗濯・調理などのお手伝いをいたします。



福祉用具貸与・販売

自立した生活を可能にするご自宅の環境作りのお手伝いをいたします。福祉用具センターでは販売も行っております。

住宅改修

住みなれたご自宅での生活をより安全に暮らしやすくするために、手すりの取付や段差解消などの住宅の改修工事も介護保険を利用することができます。

デイサービス (通所介護)

あなたがよく家庭的な雰囲気の中でお食事、入浴などを通じておひとりおひとりがいきいきと生活を送れるよう応援いたします。送迎車にてご自宅の玄関まで送迎いたします。



受賞
部門

育児・介護休業制度充実部門



目的・理念

社員と共に歩み、社員を育む会社

親が子を育てるように、会社も社員を大切に守り、成長を促すことで社員と共に企業を発展させていきます。特に女性の社員が多いことから仕事と生活を調和させることは重要です。ワークライフバランスを推進することで、社員が更に安心して働くことができ、一人ひとりが能力を発揮できる環境作りに努めています。



取組内容

時差出勤などの柔軟な対応

育児のため以外にも、就学中の子がいる社員も含めて、始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ対応をしています。また、勤務時間内に、育児・介護等のために私用外出で抜ける時間分を勤務時間の前後に振り分けることができます。



無記名社内アンケートの実施によるニーズの把握

子連れ出勤

やむを得ない事情がある時は、子を連れての出勤を許可し、育児経験者が対応しています。



ベビーシッターを社内配置

保育園が見つからず自社に就職や復職ができない場合、ベビーシッターを社内に配置し、就職・復職をバックアップしています。



受賞
部門

育児・介護休業制度充実部門



実現のポイント

会社役員も交えた推進体制

統括総務部内に推進組織を設置し、推進組織が中心となって取り組んでいます。社内アンケートや管理職会議から把握した課題等は役員も交え対応を検討しています。また、社長自らが各事業所を回り、直接社員の要望を聞き、取り組みに結びつけることもあります。



育児・介護に対する柔軟な対応

育児だけでなく、就学中の子育てにおいても様々な問題を抱えている社員が多く、個々の諸事情に柔軟に対応できるように配慮しています。子育てを終えた会社役員等が、子育ての先輩として社員の相談に応じ、子育てに関する社員の不安を取り除くように助言をしています。



従業員の意見

職場への効果

・女性が多い職場なので、同じような立場の職員も相談しやすい環境になったと思います。



会社の姿勢や方針について評価できる点

・事前に理由を伝えれば特に勤務届を提出することもなく、行動予定表にその日の予定を記入するだけで柔軟な勤務形態を利用することができる点が評価できます。



生活や働き方への影響

・子育てと仕事が両立しやすい環境となり、業務中は仕事に集中でき、効率よく仕事をこなせるようになりました。



職場での周知の方法

・各事業所毎に文章が回覧で回り周知されています。

